

井坂 亨（イサカ トオル）	
職 位	教授
最 終 学 歴	福島大学教育学部
学 位・称 号	学士(教育学)
専 門 領 域	社会学、教育学、教育社会学、児童保育学
担 当 科 目	社会学、保育内容総論、日本国憲法、
所 属 学 会	日本保育者養成教育学会
主な研究業績	
著 書 等	1) 改訂版宮城誠真短期大学就職支援白書（編著）. 宮城誠真短期大学. 2018
論 文 等	【宮城誠真短期大学研究紀要】 ➤ 第7号. 2016 1) 母子世帯に対する保育ソーシャルワーク研究 ～子育て世代の母子家庭に焦点を当てた支援の可能性～（共著） 2) 卒前キャリア教育についての一考察 ～短期大学卒前が癖の調査～（共著） 3) ネットいじめの問題について一研究 ～短期大学生からのスマホ使用状況調査～アンケート調査結果（共著） ➤ 第8号. 2017 4) 社会学におけるアクティブラーニングの一考察 ～ピア・ラーニングの実践を通して～ ➤ 第9号. 2018 5) 学習意欲を高める保育内容総論の指導法について ～保育に関する学生の意識調査等に基づく授業を通して～ ➤ 第10号. 2019 6) 保育士養成短期大学におけるボランティア活動の意義について ～ボランティア活動に関する実態・意識調査の結果から ➤ 第11号. 2020 7) 短期大学の教育を考える（1）（共著） 8) 保育者養成系大学における日本国憲法の講義の在り方 ～保育と憲法とのかかわりを生かした指導～ ➤ 第12号. 2021 9) 保育者養成校における学生参加型授業の在り方の一考察 ～社会的養護の講義における自由記述の感情分析～ 他 ➤ 第13号. 2022 10) 「社会人基礎力」の育成を図る指導法の研究 ～コミュニケーション活動を主とした授業を通して～
活 動 等	1) まこと幼稚園教員・保護者研修「リフレーミングで生き生きと」 ～仕事も人間関係も生き生きと～（平成30年） 2) 大崎市児童審議委員会委員長（H30.11.1～R2.10.31） 3) 令和元年 みやぎ県民大学開放講座「楽しく生きるためのおもしろ社会学講座」
学務・委員会	1) 事務長 2) 教育課程委員会 3) 学校図書委員会 4) 学校評価委員会

北澤 和美（キタザワ カズミ）	
職 位	教授
最 終 学 歴	武蔵野大学大学院
学 位・称 号	修士(人間学)、 学士（教育学）
専 門 領 域	心理学、心理療法、身体教育学
担 当 科 目	保育内容演習人間関係、幼児と人間関係、乳児保育、子ども家庭支援論
所 属 学 会	日本保育者養成教育学会 ヘルスカウンセリング学会
主な研究業績	
論 文 等	【宮城誠真短期大学研究紀要】 ➤ 第4号. 2013 1) 自ら考え、より学びを深めるために、 演習「乳児保育」の抱える課題とその解決への一試み ➤ 第5号. 2014 2) 短期大学の課題、在り方、方向性を探る ～4年制大学、専門学校、短期大学の比較より 3) 平成25年度 演習「身体表現」の学外活動報告 ➤ 第6号. 2015 4) 日米文学の比較から見える文化の違い ～作物を仲立ちとした人と動物とのかかわりと心の動きを通して～ 5) おもちゃの製作からとらえる子ども理解 ～演習「乳児保育」でのアクティブラーニングの試み～ ➤ 第7号. 2016 6) 食行動の形成に関わる心理学的諸問題 ～親と子の食行動と心の形成の関連～ 7) 演習「教育実習」の改善 ～観察実習の持ち方と年間指導計画の組み替えの試みを通して～ ➤ 第8号. 2017 8) 演習「教育実習」の改善 ～異学年合同「情報交換会」を実施して～ 9) 創作ダンスの大学からの発信 ～音楽からの想像を大切にしたダンスの創作活動～ ➤ 第9号. 2018 10) 子どもの人間関係を理解するための保育者としての視点 ～体験活動としての「共同作業」の取組を通して～ 11) 幼稚園教育実習の実習状況 ➤ 第10号. 2019 12) 保育者と子どもとの人間関係・コミュニケーションへの一視点 ～「読み聞かせ」と脳の働きの関係性について～ 13) 楽しい手遊びや表現運動遊びを大学から発信しよう ～幼児に向けて遊び・表現運動遊びの創作活動～ ➤ 第11号. 2020 14) 昔話から見える子育てと現代の子育ての状況の比較 ～昔話「いっすんぼうし」の中の人間関係を通して～ 15) 子どもたちの発達の違いによる人間関係と保育者の介入への一視点 ～実習生が捉えた子どもたちの関係性とかかわり方を通して～ ➤ 第12号. 2021 16) 人間関係の構築の手立て ～二人及び三人以上の協同活動を通して～ 17) 短期大学における教育課程の課題 ～指導案の学びを通してのカリキュラム編成の工夫～ ➤ 第13号. 2022 18) 乳幼児への言語的かかわりのための環境づくり ～乳幼児の言語発達と「ことばがけ」コミュニケーションの重要性を通して 19) 子どもたちが楽しんで踊れるダンス教材の開発 ～「こつつん こころころ」の曲に合わせ振付を通して～
活 動 等	・平成26年度～28年度みやぎ県民大学開放講座「心理学入門」「カウンセリング」等 ・平成28年度～令和4年度「登校支援ネットワーク事業」訪問指導員（宮城県教育委員） ・平成29年度日総研セミナー「自分に合ったリーダー業務の進め方とチームのまとめ方」（日総研） ・令和元年度総研セミナー「自分の強みを生かしたリーダーシップ：相手のタイプにあわせた関わり方」（日総研）

鈴木 永二（スズキ エイジ）	
職 位	教授
最 終 学 歴	宮城教育大学教育学部
学 位・称 号	学士(教育学)
専 門 領 域	社会福祉、教育社会学
担 当 科 目	教育原理、子ども家庭支援の心理学 キャリアガイダンス
所 属 学 会	日本教育カウンセラー協会
主な研究業績	
論 文 等	【宮城誠真短期大学研究紀要】 ➤ 第 10 号. 2019 1) ルポ 児童相談所－朝日新聞－ ➤ 第 11 号. 2020 2) 意欲をもたせ、講義内容の理解を促すための指導法の一考察 ～講義におけるウェビングの活用を通して～ 3) 短期大学の教育を考える（1） ➤ 第 12 号. 2021 4) 書く活動を取り入れた保育指導法の一考察 ～テキストマイニング利用した 保育者養成校における表現力・文章力の育成の調査～ 5) 保育士養成における障害児体育の研究動向 ～保育士が実践する障害児体育の検討 保育内容演習（健康）の連携を目指して～（共著） ➤ 第 13 号. 2022 6) 書字表出不全の児童生徒を対象とした漢字書字学習の教育原理的考察（共著） ～スクールカウンセリングを含めた文献調査～ 7) 「教育原理」の指導法の一考察 ～学生の意識調査と先行論文の研究を通して～ 【その他】 6) 『花山を愛し 夢や希望に向かって 楽しく学ぶ児童の育成』 ～地域の『ひと』『もの』『こと』を生かした協働教育と豊かな体験活動を通じた学校経営の一試み～教育公務員弘済会宮城支部研究論文：2015.
学会発表等	東北僻地研究大会山形大会において実践発表：2013 年 10 月
活 動 等	1) 「花山青少年自然の家」とのコラボ学習及び文部科学省主催「体験の風を起こそう」事業を地域と協働で推進。（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月） 2) P T A と連携を図りながら、親子でネットや携帯電話の使用法について学習会を開き「ネットリテラシー」について意識の向上を図った。（平成 27 年 4 月） 3) 宮城県加美郡加美町内でいち早く無線 L U N を導入し、タブレットを利用するなどの I C T 教育に取り組み、加美町内で自主公開。（平成 28 年 4 月） 他
学務・委員会	1) 保育科長 2) 研究論文委員会 3) F D ・ S D 委員会 4) 学生倫理委員会 5) 学生募集委員会 6) 学校評価委員会

石森 小緒里（イシモリ サオリ）	
職 位	教授
最 終 学 歴	玉川大学文学部芸術学科
学 位 ・ 称 号	学士（文学）
専 門 領 域	図画工作、美術工芸、子ども学
担 当 科 目	造形表現、保育内容演習・表現、幼児と表現、教育実習
所 属	全国大学造形美術教育教員養成協議会（全美協）
主な研究業績	
論 文 等	【宮城誠真短期大学研究紀要】 ➤ 第9号. 2018 1) 保育者養成校における表現活動 ～モダンテクニック（技法遊び）から保育教材への応用～ ➤ 第10号. 2019 2) 触感に働きかける表現指導について ～学生の幼少期における原体験調査からの一考察～ ➤ 第11号. 2020 3) 子どもの描画表現から見る発達と表現に関する研究 ～Sの観察記録からの一考察～ ➤ 第12号. 2021 4) 保育士養成における障害児体育の研究動向 ～保育士が実践する障害児体育の検討：保育内容演習（健康）の連携を目指して～ （共著） ➤ 第13号. 2022 5) 保育環境の中のキャラクターに関する研究 ～保育におけるキャラクターの取り扱いについての一考察～
活 動 等	1) 色彩心理に基づくアートセラピーを取り入れたワークショップを提供する「アトリエ・アイアム」に所属（2013～2015）し、芸術的領域から表現を楽しむ場の提供を目的とした活動を行う。 2) 平成26年度みやぎ県民大学開放講座「色彩表現の基礎～三原色から生まれる世界～」 「色彩と脳の関係」 3) アート力∞2014「東北におけるアートの広がり可能性」で実践報告 4) 平成27年度みやぎ県民大学開放講座「人の心と色の関係」「色彩でできるストレスケア」 5) 平成30年度みやぎ県民大学開放講座「心を癒すアート体験Ⅰ・Ⅱ」 6) 希望分野別模擬講義 宮城県登米高等学校 7) 系統別出前授業 中新田高等学校 他
学務・委員会	1) 教務課長 2) 教育課程委員会 3) 研究論文委員会 4) FD・SD委員会 5) 学校保健委員会 6) 学習支援委員会 7) 学校評価委員会

齋藤 寧（サイトウ ヤスシ）	
職 位	准教授
最 終 学 歴	仙台大学体育学部体育学科
学 位 ・ 称 号	学士（体育学）
専 門 領 域	子ども学（健康・成長）・教科教育学（保健体育）
担 当 科 目	保育内容演習（健康）、保育指導法の研究、保育・教職実践演習、保育実習
所 属 学 会	日本保育者養成教育部会
主な研究業績	
論 文 等	【宮城誠真短期大学研究紀要】 ➤ 第7号. 2016 1) ネットいじめ問題についての一研究・短期大学生からのスマホ使用状況調査 ～アンケート調査結果（1）～ （共著） 2) 母子世帯に対する保育ソーシャルワーク研究 ～子育て世代の母子家庭に焦点当てた支援の可能性について～ ➤ 第8号. 2017 3) 短期大学にける保健体育 ～施設・設備・教材や用具、 学生の運動経験等を考慮した実技種目の実践を通して～ ➤ 第9号. 2018 4) 5領域「健康」に関する一考察 ➤ 第11号. 2020 5) 「保健指導法の研究」にける一考察 ～学生の反応（「振り返りシート」）から授業改善を考える～ 第13号. 2022 6) 「保育指導法の研究」における関連資料の活用に関する一考察 他
活 動 等	1) 美里町教育委員会 評価委員会 委員（平成26年） 2) みやぎ県民大学開放講座 講師（平成27年） 3) みやぎ県民大学開放講座 講師（平成28年） 4) みやぎ県民大学開放講座 講師（平成29年）
免 許 資 格	1) 中学校教諭一種免許状（保健体育） 2) 高等学校教諭一種免許状（保健体育） 3) 小学校教諭二種免許状
学務・委員会	1) 厚生課長 2) 学生募集委員会 3) 学生倫理委員会

櫻井 正昭（サクライ マサアキ）	
職 位	講師
最 終 学 歴	宮城教育大学教育学部
学 位 ・ 称 号	学士（教育学）
専 門 領 域	言語学・教育学
担 当 科 目	国語学、保育内容演習（言葉）、幼児と言葉、教育実習（幼稚園） キャリアガイダンス
所 属 学 会	全国大学国語研究学会
主な研究業績	
論 文 等	1) 「福祉・ボランティア」の心を育み、自ら実践に取り組む生徒の育成 - 持続可能なボランティア活動の理論と実践 - 』『宮城県教育公務員弘済会論文』 : 2006 2) 「漢字力を高めるためのワークシートの開発」『宮城県教育公務員弘済会論文』: 2006 【宮城誠真短期大学研究紀要】 ➤ 第 12 号. 2021 3) 国語表現力を高めるための継続・発展的な指導法の試み ～保育科学生の国語力の実態把握と分析を通して～ ➤ 第 13 号. 2022 4) 書字表出不全の児童生徒を対象とした漢字書字学習の教育原理的考察（共著） ～スクールカウンセリングを含めた文献調査～ 5) 【書評】アンデシュ・ハンセン著（久山葉子訳）『スマホ脳』
活 動 等	1) 宮城県教育公務員弘済会論文）宮城県最優秀賞） 2) 東北地区小中高国語教育研究協議会 総括事務局長 3) 宮城県連合中学校教育研究会 国語研究部会長 4) 大崎市教育研究会国語研究部 研究部長
免 許 資 格	1) 中学校教諭一種免許状（国語） 2) 高等学校教諭一種免許状（国語） 3) 防火管理者乙種
学務・委員会	1) 総務課長 2) 学生募集委員会 3) 学習支援委員会 4) 学生倫理委員会

長沼 信子（ナガヌマ ノブコ）	
職 位	講師
最 終 学 歴	日本女子体育大学 体育学部
学 位 ・ 称 号	学士（体育学）
専 門 領 域	子ども学（健康・成長）・教科教育学（保健体育）
担 当 科 目	保健体育、身体表現、幼児と健康、保育実習、福祉活動
所 属 学 会	
主な研究業績	
論 文 等	【宮城誠真短期大学研究紀要】 ➤ 第12号. 2021 1) エピソード記述による生涯体育の質的研究 ～「協同性」「社会生活との関わり」を指導する保育者の養成 保育内容演習（健康）科目と連携するために～ 2) 保育士養成における障害児体育の研究動向 ～保育士が実践する障害児体育の検討 保育内容演習（健康）の連携を目指して～ （共著） ➤ 第13号. 2022 3) 書字表出不全の児童生徒を対象とした漢字書字学習の教育原理的考察（共著） ～スクールカウンセリングを含めた文献調査～ 4) 【書評】ぐるんぱようちえん福音館書店
活 動 等	1) 全国ジュニアオリンピック（陸上競技） 監督 2016 年 2) 東北中学校陸上競技大会 監督 2018 年 3) 東北中学校駅伝大会 監督 2018 年 4) 古川市中学校体育連盟 理事長 5) 遠田郡中学校体育連盟 理事長
免 許 資 格	1) 中学校教諭一種免許状（保健体育） 2) 高等学校教諭一種免許状（保健体育）
他	1) 陸上競技第三種審判 2) 駅伝大会監督として東北大会に導いている。 3) 長年、「生涯体育」の研究を進めており、各地域で指導をしている。
学務・委員会	1) 学習支援委員 2) 学校保健委員会

早坂 俊一郎（ハヤサカ シュンイチロウ）	
職 位	講師
最 終 学 歴	宮城教育大学教育学部
学 位 ・ 称 号	学士（教育学）
専 門 領 域	国語、教育学
担 当 科 目	社会福祉Ⅰ・Ⅱ、子ども家庭福祉、保育実習
所 属 学 会	
主な研究業績	
活 動 等	1) 黒川郡中学校体育連盟会長（平成25年1月～平成27年3月） 2) 宮城県教育研究会中学校国語部長・仙台地区教育研究会中学校国語部長（平成26年～平成27年3月） 3) 大崎地区教育研究会会長（平成27年4月～平成31年3月） 4) 宮城県教育研究会会長・副会長・理事（平成27年4月～平成31年3月）
免 許 資 格	1) 小学校教諭一種免許状 2) 中学校教諭一種免許状（国語） 3) 高等学校教諭一種免許状（国語）
学務・委員会	1) 研究論文委員会 2) 学習支援委員会

千葉 剛（チバ ツヨシ）	
職 位	講師
最 終 学 歴	山形大学教育学部
学 位 ・ 称 号	学士（教育学）
専 門 領 域	社会
担 当 科 目	社会的養護Ⅰ、子どもの養護、教育実習、キャリアガイダンス
所 属 学 会	
主な研究業績	
活 動 等	1) 宮城県教育委員会 小学校教育課程研究協議会講師 2015年6月 2) 弘済会教育実践研究論文入選「自分のよさを知り、生かすことのできる児童の育成」 2022年3月
免 許 資 格	1) 小学校教諭一種免許状 2) 中学校教諭一種免許状（社会） 3) 高等学校教諭一種免許状（社会）
学務・委員会	1) 学生募集委員会 2) 学校図書委員会